

「くまもと教育の日」県民フォーラムを開催しました！

平成28年10月30日（日）にホテル熊本テルサにおいて、平成28年度「くまもと教育の日」県民フォーラムを開催しました。

教育関係者、高校生等約400人に御参加いただき、宮尾千加子熊本県教育長による主催者挨拶に始まり、各種表彰式（フォトコンテスト、公立学校善行児童生徒、教育功労）、手話スピーチ、兵庫県 震災・学校支援チーム（EARTH）による講演を行いました。

【「くまもと教育の日フォトコンテスト」表彰式】

学校、地域及び家庭での教育に関する活動を撮影した写真206点の中から選ばれた入賞25点のうち、最優秀賞、優秀賞及び特別賞に輝いた9人を表彰しました。

【熊本県公立学校善行児童生徒表彰】

清掃活動、人命救助について他の模範となる活動を行った児童生徒を表彰しました。また、熊本地震に係る被災地支援活動により推薦された個人及び団体に対し、特別賞としてくまモンピンバッジを贈呈することになり、そのデザインが紹介されました。

【熊本県教育功労（優秀教職員）表彰】

小・中・高・特別支援学校に在籍する教職員のうち、学習指導、生徒指導、部活動指導、特別支援教育などの分野において顕著な功績のあった18人を表彰しました。

【手話スピーチ】

今年の8月に東京で行われた「第33回全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」において1位に選ばれた県立阿蘇中央高等学校 社会福祉科2年の井 麻優香さんが「生きる」と題して、熊本地震の体験を通して知った家族の絆について発表しました。



【講演】

本震発生直後から熊本で災害復興支援活動を行っていただいた兵庫県 震災・学校支援チーム（EARTH）の一員である浅堀 裕先生、富永 良喜先生から、これまでの様々な経験をもとに、「被災地における心のケアと防災教育」と題して御講演いただきました。

避難所運営や防災教育、心のケアなど、示唆に富む内容が数多く含まれ、会場の参加者は大変興味深く聞き入っていました。



今回もフォーラムの運営を高校生がお手伝いしてくれました。

- ・ 生け花制作…熊本県立熊本高等学校華道部
※「Ikenobo 花の甲子園2016全国大会」において最優秀賞を受賞！
- ・ 司会進行……熊本県立東稜高等学校放送部



平成28年度「くまもと教育の日」県民フォーラムの概要等については、県教育委員会のホームページに掲載しています。[\(http://kyouiku.higo.ed.jp/page2011/page7938/\)](http://kyouiku.higo.ed.jp/page2011/page7938/)